

開催時期 (日数)	研修名	研修の レベル	研修のねらい	内容	対象
冬期開催 (3日間)	<b>(初級) 特許情報活用研修 (先行調査を覗いてみよう!)</b>	初級	これから特許調査を行う方、特許調査経験の浅い方を対象に、特許審査基準、特許文献の分類体系、先行技術調査の理論等の講義、J-PlatPatを利用した特許調査演習を提供することにより、研修受講者の特許調査の技術の向上を目指して開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特許検索の基礎知識を修得するための座学講義 (特許法・特許文献分類体系の概要、先行技術文献検索理論)</li> <li>・先行技術調査演習 (各研修生でJ-PlatPatを利用して特許性の判断に必要な特許調査を行い、検索報告書を作成。調査結果についてグループディスカッションも行う。)</li> </ul>	中小企業、研究機関、大学等において、 (1) 先行技術調査の業務に従事して経験の浅い方 (2) 特許調査関連業務に従事する方 (3) 研究に従事する方 等
夏期開催 (3日間)	<b>特許調査実践研修 (大阪工業大学共催研修)</b>	中級	中小企業等において特許調査を行っている方等を対象に、効果的・効率的な先行技術調査手法理論、特許審査官の行う進歩性判断等について学習いただき、J-PlatPatを利用した特許調査演習も交え、品質の高い特許明細書を作成する力、強く広い特許権を取得するための特許調査の技術力の向上を目指して開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特許庁審査官の特許検索の手法、考え方を学ぶための座学講義 (特許分類体系の概要、特許文献サーチ戦略 (特許審査基準と特許文献検索の実際)</li> <li>・特許調査 (実習) (各研修生でJ-PlatPatを利用して特許性の判断に必要な特許調査を行い、検索報告書を作成。調査結果についてグループディスカッションも行う。)</li> </ul> ※ (上級) 特許調査研修と (初級) 特許情報活用研修の中間レベルの研修。	中小企業などにおいて、 (1) 先行技術調査の業務に従事する方 (2) 技術動向調査業務に従事する方 (3) 知財情報の分析業務に従事する方 等
春期、冬期開催 (年2回開催) (4日間)	<b>(上級) 特許調査研修 (審査官の視点に近づこう!)</b>	上級	既に業務で特許調査を行っていて、より高度な検索をしたいとお考えの方等を対象に、より効果的・効率的な先行技術調査手法の理論、特許審査官の行う進歩性判断等について学習いただき、J-PlatPat、特許庁審査官が使用する高度検索閲覧用機器を利用した特許調査演習も交え、より品質の高い特許明細書を作成する、強く広い特許権を取得するための特許調査の技術の向上を目指して開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特許庁審査官の特許検索の手法、考え方を学ぶための座学講義 (検索インデックス、先行技術調査 (知識編) (調査実務に関して、特許審査官の有するノウハウを織り交ぜながら解説))</li> <li>・引例選択演習 (分野別 (機械・装置、化学(高分子)、電気・電子) に実施、各研修生でJ-PlatPatを利用して特許性の判断に必要な特許調査を行い、検索報告書を作成。調査結果についてグループディスカッションも行う。)</li> <li>・高度検索閲覧用機器操作実習、先行技術調査 (実習編) (分野別 (機械・装置、化学(高分子)、電気・電子) に実施、集合研修にて、高度検索閲覧用機器の操作方法の説明を受け、実際に同機器を使用して特許調査を行い、検索報告書を作成。調査結果についてグループディスカッションも行う。)</li> </ul>	中小企業、研究機関、弁理士事務所等において、 (1) 先行技術調査の業務に従事する方 (2) 技術動向調査業務に従事する方 (3) 知財情報の分析業務に従事する方 等

<p>秋期開催 (3日間)</p>	<p><b>意匠調査研修 (審査官の視点に近づこう！)</b></p>	<p>中級</p>	<p>中小企業等において意匠調査を行っている方等を対象に、特許庁の意匠審査に基づいた先行意匠調査に関する講義や、意匠制度の魅力や活用することのメリットなどについて紹介、解説し、J-PlatPatを利用した意匠調査演習も交え、先行意匠調査能力を一層向上し、意匠審査官の類否判断手法についても理解することを目的として開催</p>	<p>・先行意匠調査を行うにあたっての基礎となる意匠法及び意匠審査基準の概要等を学ぶための座学講義 (意匠法概論、意匠制度のポイントとその活用について、 意匠の類否判断と創作非容易性判断について(事例研究) ・特許庁審査官の先行意匠調査のノウハウ等を学ぶための座学講義 (先行意匠調査実務の基本、意匠の類否判断と先行意匠調査) ・先行意匠調査検索演習 (各研修生でJ-PlatPatを利用して先行意匠調査を行い、検索報告書を作成。調査結果についてグループディスカッションも行う。)</p>	<p>中小企業、研究機関、弁理士事務所等において、 (1) 先行意匠調査、意匠権調査の業務に従事する方 (2) 製品デザイン開発に従事する方 等</p>
<p>秋期開催 (2日間)</p>	<p><b>(初級) 商標調査研修 (審査官の視点を学ぼう！)</b></p>	<p>初級</p>	<p>商標について、基礎的なことを含め、審査官の視点を学びたい方を対象に、商標制度の概要をはじめ、商標審査の考え方、商標政策について学習するとともに、J-Platpatを用いた商標検索の手法を理解することによって、商標検索のコツを習得することを目的として開催</p>	<p>商標制度の概要、商標審査の考え方から登録となる商標の要件等を学ぶための座学講義 (商標制度の概要、商標審査の考え方～どうい商標が登録できるか～) ・商標政策の現状と今後の取組を紹介する座学講義 (商標政策の現状と今後の取組) ・商標公報やJ-PlatPatを用いた検索結果の見方、検索キーとしての商標及び類似群コードについて学ぶ座学講義 (商標公報、検索のための商標、区分と指定商品・役務表示、類似群コードについて) ・商標調査演習 (各研修生でJ-PlatPatを利用して商標調査、類否判断を行い、調査結果についてグループディスカッションも行う。)</p>	<p>(1)中小企業などにおいて、商標調査、商標管理などに携わる方 (2)創業者、創業を検討されている方 (3)商標制度、商標調査について学びたい方 等</p>